岐阜協立大学
親和会だより
第49号　2026年10月


都ホテル 岐阜長良川


株式会社インフォファーム


岐阜商工信用組合


豊実精工株式会社


岐阜市消防本部


ANDO 株式会社


夏原工業株式会社


岐阜プラスチック工業株式会社

1年次生ジョブシャドウイング＊の様子。上記以外に近江鉄道株式会社、株式会社大光、滋賀中央信用金庫、東濃信用金庫、藤井ハウス産業株式会社、森松工業株式会社、若尾製菓株式会社、（敬称略）にもお世話になりました。

＊学生が企業の社員に半日か１日影のように貼りついて同行し、どのような仕事をしているかを視察して学ぶ取り組みです。
実際の労働を身近に観察することで、就労への意識が明確になる機会となります。

ご挨拶



親和会　会長　毛利　由美子

大学の更なる発展と学生の成長を願って

保護者の皆様におかれましては、平素より親和会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

日頃の大学の講義や課外活動、さらには将来を見据えたキャリア教育、就職活動など、学生たちが日々前向きに努力を重ねる姿は、非常に頼もしく感じられます。同時に、温かく見守り支えてくださる先生方および大学関係者の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

私たち親和会では、学生たちがより良い環境で学び、充実したキャンパスライフを謳歌できるよう、大学側と連携を取りながら各種支援事業を推進しております。大学と家庭が手を取り合い、学生一人ひとりの成長を後押ししていくことが、私たちの何よりの役割と考えております。

今秋に開催されます学園祭（岐協祭）では保護者の皆様と触れ合いを持てる場所づくりという想いから親和会ブースを出店いたします。親和会の活動のひとつをご確認いただける機会でもありますので是非、お立ち寄りいただきたいと思います。学園祭を通して活気ある学生の成長の姿を感じていってください。

今後とも、本会の運営に対する皆様の温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、大学の更なるご発展と、保護者の皆様ならびに学生の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

2026年度　親和会　新任役員紹介

毛利　由美子（岐阜県）
会長　経済学部　経済学科　3年

小林　恵（静岡県）
幹事　経営学部スポーツ経営学科　2年

河合　美沙（岐阜県）
幹事　経営学部スポーツ経営学科　1年

坂下　里美（岐阜県）
幹事　経済学部　1年

2026年度 親和会総会・父母懇談会を開催しました

2026 年 6 月 13 日（土）、本学北方キャンパスにおいて親和会総会・父母懇談会が開催され、約 70 名の保護者の方々にご参加いただきました。

12 時 30 分から開催された親和会総会では、中川会長の議事進行のもと、2025 年度事業報告及び決算報告、2026 年度親和会役員改選案について審議され、役員改選により就任した毛利新会長の議事進行のもと、2026 年度事業計画案・予算案について提案があり、賛成多数ですべての議案についてご承認いただきました。また、毛利由美子新会長より会長就任の挨拶がありました。

総会終了後は、父母懇談会の第 1 部へと移り、引き続き多数の保護者の方々にご参加いただきました。冒頭、本学学長の原田 理人教授からの挨拶ののち、坂学務部長より、履修登録の流れや定期試験・成績について、篠田学生部長兼キャリア支援部長より、学生生活における注意事項や学科別・地域別就職状況等について、それぞれ説明がありました。

第 2 部では学部毎に分科会を行いました。経済学部・経営学部の保護者の方は、「正課と課外の接続による学生の教育支援」と題して、藤井経済学部准教授の講演がありました。

看護学部の保護者の方には、看護学部の教育体制について、臨地実習や国家試験対策、保健師課程といったテーマ毎に、現在の取り組み状況や保護者の方へご協力いただきたいこと等について、看護学部教員より説明がありました。

第 3 部では希望者を対象に個別懇談会を行いました。ご子息の単位取得状況や出席状況、学生生活、就職活動などに関して本学教職員が保護者の方にご説明しました。

今後も本会を大学と保護者の皆様、あるいは保護者の皆様同士のコミュニケーションの場として積極的に活用していただきたいと思います。来年度も是非、多数の参加をお待ちしております。


▲毛利新会長の挨拶



▲父母懇談会　学長挨拶



▲藤井准教授講演


▲学食体験


▲学食体験



▲看護学部説明会


▲個別懇談会



▲学生生活・キャリア支援説明



▲成績・履修について説明

2026年度の親和会助成事業

親和会行事

総会・父母懇談会の開催

学生生活助成事業

学生生活をサポートするため、バス、課外活動、食生活等の各種助成を行います。

- **バス運行助成**
  （通学バス運行委託（バス運行費の一部助成））
- **食堂運営助成**
  （食堂運営委託（食堂運営費の一部助成））
- **課外活動助成**
  （サークル活動、大学祭など）
- **資格検定料助成**
  （1人年1回2,000円）
- **食生活改善助成**
  （100円メニュー・200円メニュー・キッチンカー100円クーポン）

教育・学生生活環境整備事業

大学構内の設備・備品を整備し、快適なキャンパスライフをサポートします。

- **書籍の購入**
  （キャリア支援課・社会福祉実習室・ＰＡＣ支援室・図書館（電子書籍））
- **ウォーターサーバー**
- **学生生活環境整備**

親和会員への福利厚生事業

- **慶弔金制度**
- **自然災害特別見舞金制度**

入学・卒業祝賀事業

- **入学記念品の贈呈**
  （マイボトル）
- **卒業祝賀事業**
  （卒業式フォトスポット、出張写真館）

特別会計事業

- **学生支援基金特別会計への積み立て**
- **大学将来構想基金特別会計への積み立て**

2026年度　学園祭テーマ「Azure Sky（アズールスカイ）」





2026年度学園祭実行委員長を努めております、3年生の浅野智紀です。まず、親和会をはじめ、大学関係者の方々には、私たちのより良い大学生活のため日々ご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

今年度の学園祭は、「Azure Sky（アズールスカイ）」をテーマに掲げ、実行委員一同、全身全霊で準備を進めてまいります。このテーマには、夢や幸せの象徴である青い鳥「ルリビタキ」のように、晴れ渡る瑠璃色の空の下で、学生や来場者など、この学園祭に関わるすべての人が心から楽しいと実感できる空間を創り出したいという想いを込めました。学園祭は、多様な個性が集まることで初めて輝きを増すものです。先輩方が築き上げてこられた伝統を尊重しながらも、私たちならではの視点で新たな風を吹き込み、さらなる高みを目指したいと考えています。ご来場いただく皆様が笑顔になれる、そんなかけがえのない時間を実現するため、一丸となって取り組んでまいります。皆様には多大なるご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

親和会ブース 開催日時・内容

○日時：11月7日（土）・8日（日）各日10時～15時
○内容：●焙煎コーヒーの試飲
●親和会員対象に、模擬店利用券の発行



1日目

13：00～14：00　お笑いライブ
16：00～17：30　超ビンゴ大会
17：30～18：00　裏ビンゴ大会



2日目

11：00～12：00 気配切り
12：00～13：00 イントロクイズ大会
13：00～15：00 カラオケ大会
16：00～17：30 超ビンゴ大会
～18：00 裏ビンゴ大会

2026年 岐阜協立大学 学園祭

日程／
11月7日（土）
11月8日（日）

特集

進化するキャリア教育・就職支援 2026

― 低学年次から始まる、社会と出会うキャリア教育 ―

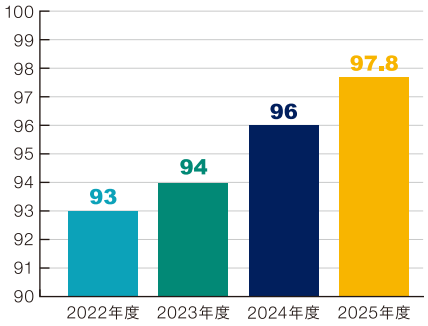
岐阜協立大学では、経済学部・経営学部において 2025 年度から「低学年次からの企業交流でキャリア形成の質を高める」ことをコンセプトにキャリア教育改革を進めています。1 年生の頃から社会人や企業担当者と直接対話する機会を数多く設けることで、学生一人ひとりが納得して社会へ踏み出せるよう支援しています。

看護学部でも、「スタートアップ看護ゼミナール」「キャリア開発演習」といった必修科目を通じて、1 年次から専門職としてのキャリアデザインを描く体系的な教育を行っており、学部の特性に応じたキャリア支援を進めています。

ここでは 2025 年度の就職実績と、2026 年度に入って新たに始まった様々なキャリア支援プログラムをご紹介します。

数字で見る就職力　2025年度実績

実就職率は4年連続上昇！



外国人留学生の日本就職率は**100.0%!**

経済学部
98.6%
2025年度

経営学部
97.5%
2025年度

看護学部
97.9%
2025年度

全体ランキング　全国18位（前年度34位）

※卒業者100人以上1,000人未満の大学

2025年度　上場企業＋公務員で就職した割合
29%　3人に1人が上場企業または公務員として就職！

上場企業への就職率
- 2022年度 …… 11.3%
- 2024年度 …… 20.8%
- 2025年度 …… 17.5%

主な採用先：㈱アルペン、イビデン㈱、㈱大垣共立銀行、JR東海、西濃運輸㈱ 等

公務員への就職率
- 2024年度 …… 8.6%
- 2025年度 …… 11.5%

主な採用先：岐阜県庁、沖縄県庁、大垣市役所、岐阜県警 等

キャリア支援の指標と方針

誰ひとり取り残さない就職支援を目指します

KPI指標	KPI指標	KPI指標（新）
98%目標	**80%目標**	**70%目標**
実就職率	**地元就職率**	**卒業3年後の定着率**
誰ひとり取り残さない全国ランキング3位目標	東海エリアで地元就職率ナンバーワンを目指す	学生の納得度を高め早期転職ゼロへ

2026年度 キャリア支援プログラム最前線 ― この春から、学生と社会をつなぐ新しい出会いが始まっています ―

❶ジョブ・シャドウイング
7月27日～31日期間に実施／対象：経済・経営学部1年生

経済学部・経営学部の1年生を対象に、社会人が働く姿を間近で観察する「ジョブシャドウイング」を実施。253名中206名が参加し、参加率は81.4%となりました。製造・金融・公務・サービスなど多様な業種の15の企業・団体を学生が訪問し、実際の職場の雰囲気や仕事のやりがいを肌で感じる機会となりました。

❷よりみちキャリアカフェ
5月～7月の毎週開催／予約不要・出入り自由

企業担当者と気軽に交流できる場として定期開催。前期（5～7月）は9回開催し、36社・延べ719名が参加。全5学科・全学年が参加し、うち1・2年生が57%を占めました。参画企業アンケートでは100%が「満足」と回答。後期はさらなる拡大を目指します。

❸未来発見インターンシップフェア［新設］
6月10日実施／対象：経済・経営学部2・3年生

2026年度に新設した学内合同企業説明会。約600名の学生が参加し、26社・4団体が出展しました。学生は興味のある企業ブースを回り、業界・企業について直接話を聞く貴重な機会となりました。

❹業界研究講座「クロストーク」［新設］
6月に全3回開催／岐阜新聞社と連携

3年次生約300名を対象に、岐阜新聞社と連携した企業研究講座を開催。「ものづくり」、「地域に貢献」などをテーマに企業や官公庁の社会人が登壇し、企業担当者への質問コーナーでは普段聞けないリアルな話が飛び出しました。

❺看護学部　就職支援セミナー
6月25日実施／対象：3年次生

3年次前期の必修「就職支援セミナー」の一環として、県内医療機関10施設による個別説明会など3部構成で実施。62名が参加しました。参加学生アンケートでは98%が「役に立った」と回答し、進路選択に向けた具体的な情報収集の機会となりました。

❻外国人留学生対象　就職キャリアセミナー［新設］
7月2日実施／岐阜県産業人材課と共催

在籍する留学生約70名が参加。在留資格の要件や企業が求める日本語レベルなど、就職活動で直面する現実について、行政・企業・大学が一体となって説明しました。

キャリア支援課では、専門資格を持つスタッフによる個別相談をはじめ、学生一人ひとりに寄り添った支援を今後も続けてまいります。ご家庭でも、お子様の進路やキャリアについての話に耳を傾けていただけますと幸いです。

教養講座

経済学部教授　貝谷　裕之
経営学部教授　韓　金江

サムライブルーのアクスタ、なぜか欲しくならない

6月末の深夜、私はテレビの前で熱くなっていた。4年に一度の祭典、FIFAワールドカップ。史上最大の48か国が集い、日本代表は「新しい景色」を目指して戦った。惜しくもブラジルに1－2で敗れたが、ピッチで号泣する田中 碧選手の姿には、こちらまで胸が熱くなった。共に戦った気になった保護者の方も、多いのではないだろうか。

ところが、である。これほど心を揺さぶられたのに、私は日本代表の缶バッジもアクリルスタンド（推しのイラストを立てて飾る、通称「アクスタ」）も、まったく欲しいと思えなかった。

私は本学でマーケティング論を担当している。授業では「意味的価値」という考え方を教えている。モノがあふれ、性能で差がつかなくなった成熟社会では、商品は「自分にとってどんな意味があるか」、関係性や物語（ナラティブ）などで選ばれる。地元の中日ドラゴンズが三年連続最下位でも、球場が「推しに会える聖地」として賑わい、観客動員を伸ばした現象は、その好例だ。勝敗という機能を超えて、応援し、共有するという情緒が売れているのである。

その理屈でいえば、ワールドカップこそ究極である。手に汗握る物語、サポーターとの絆、歓喜と悲哀。これ以上の「意味」はそうそうない。ならば「推し」グッズが欲しくなって当然のはず――なのに、欲しいという思いは、一向に湧いてこないのだ。

この違和感が、面白い。

おそらく「意味的価値」には、文化という射程があるのだろう。海外のサポーターは、自国の誇りと威信を賭け、何よりも勝利そのものを希求する。彼らの熱狂が行き着く先は、手元に残るモノではなく、「その場、その時にしか味わえない、かけがえのない一体感」だ。日本で育った、推しをグッズで手元に置き、日常のなかで愛でていく「推し活消費」の回路は、世界とは、どうやら少し違う場所にある。同じ「熱狂」でも、それが何に姿を変えるかは、国や文化によって異なるのかもしれない。

世界を相手にしたとき、私たちの「推し」の経済は、はたしてどう映るだろう。今この国では、お子さんたちが消費や熱狂の作法を、日々自然に身につけている。その作法が世界で通じるのか、通じないのか――それを考えること自体が、立派なマーケティングの学びになる。

試合後、こんな場面があったという。

逆転ゴールを演出したブラジルの選手が、ミスに泣き崩れる田中 碧選手に真っ先に歩み寄り、肩を抱いてこう声をかけた。「どうしたんだ、兄弟。君は国のためにプレーしたんだ。笑顔を見せてくれ」と。この短い言葉は、グッズにも記録にも残らない。その場に、確かにあっただけだ。だが、それを知った世界中の人が胸を打たれた。手元には何も残らないのに、心には深く刻まれる――価値とは、案外そういうものなのかもしれない。私はそんなことをぼんやり考えていた。熱い、長い、40日間であった。



企業はなぜ海外でモノづくりをするのか

1980年代以降、日本企業は海外への進出を本格的に進めましたが、その背景には円高や貿易摩擦、世界市場の拡大など、経営環境の大きな変化がありました。日本企業が海外で生産を行う理由は一つではなく、国際競争の中で成長し続けるためのさまざまな目的があります。現在では、海外生産は企業の重要な経営戦略の一つとなっています。

まず大きな理由は、生産コストを下げるためです。日本では人件費や土地代、電気代などが高いため、国内で製品を作ると費用がかかります。一方、中国やベトナム、タイ、インドなどでは、比較的低コストで生産できるため、製造費を抑えることができます。その結果、製品をより安い価格で販売でき、世界市場での競争力を高めることができるのです。

次に、海外市場に近い場所で生産できることも重要な理由です。近年、アジアをはじめとする新興国では経済成長が進み、自動車や家電製品などの需要が大きく伸びています。現地で生産すれば、輸送費や配送時間を減らせるだけでなく、現地の人々の好みや生活に合った製品を素早く提供できます。このような「現地で作り、現地で販売する」仕組みは、企業の販売拡大に大きく役立っています。

また、為替の変動や関税への対応も海外生産が進んだ理由です。1985年のプラザ合意以降、急激な円高によって日本から輸出する製品は価格が高くなり、海外で売りにくくなりました。しかし、販売する国で生産すれば、円高の影響を受けにくくなります。さらに、輸入品に高い関税を課す国でも、現地で生産すれば関税を避けることができ、価格競争力を維持できます。

さらに、近年は生産拠点を複数の国に分散させることも重視されています。自然災害や感染症、国際情勢の変化などによって、一つの国だけに生産を集中させることは大きなリスクとなります。そのため、日本企業は世界各地に工場を配置し、部品調達や生産を分散させることで、安定した供給体制を築いています。

このほか、自動車産業では完成車メーカーが海外へ進出すると、部品メーカーも一緒に進出することが多くあります。また、現地の技術者や人材を活用したり、各国の法律や環境規制に対応したりすることも、海外生産を進める理由となっています。

このように、日本企業の海外生産は、単に人件費の安い国へ工場を移すことだけが目的ではありません。コスト削減、市場の拡大、為替や関税への対応、供給体制の安定化、そして現地のニーズに合った製品づくりなど、さまざまな目的を実現するための総合的な経営戦略です。海外生産は、日本企業が世界市場で競争力を維持し、持続的に成長していくために欠かせない取り組みとなっています。



硬式野球部

福岡ソフトバンクホークス　ドラフト
　4位指名　　相良　雅斗
2025年度　東海地区大学野球連盟
　　岐阜学生野球リーグ秋季リーグ戦
　3位　6勝6敗
　優秀選手賞　　成瀬　斗太
　首位打者　　山下　功聖
　新人王　　山下　功聖
　ベストナイン投手　　成瀬　斗太
　ベストナイン三塁手　山下　功聖
2026年度　東海地区大学野球連盟
　　岐阜学生野球リーグ春季リーグ戦
　6位　3勝9敗
　ベストナイン二塁手　奥田　蒼太



サッカー部

2025年度　東海学生サッカーリーグ戦1部
　8位　5勝6分11敗
2025年度　岐阜県社会人サッカーリーグ1部
　2位　9勝2分0敗
2026年度　東海学生サッカーリーグ戦1部
　11位（7/13時点）



駅伝部

2025年度　秩父宮賜杯全日本大学駅伝対校選手権大会
　21位　5時間33分47秒
※（　）区間個人順位
　1区　下田　悠友（24位）
　2区　日比　健仁（24位）
　3区　田畑　来成（24位）
　4区　道下　力也（24位）
　5区　安藤　涼太郎（21位）
　6区　長瀬　大起（22位）
　7区　友松　悠人（24位）
　8区　中嶋　希（14位）
2026年度　東海学生陸上競技春季大会
　優勝　10000m　友松　悠人
　優勝　5000m　中嶋　希
　2位　3000mSC　田畑　来成
　3位　3000mSC　松久　晴紀
　8位　10000m　永田　愛己
2026年度　東海学生陸上競技対校選手権大会
　優勝　5000m　下田　悠友
　2位　10000m　市川　雄大
　2位　3000mSC　田畑　来成
　4位　3000mSC　松久　晴紀
　5位　5000m　中嶋　希
　5位　10000m　友松　悠人
　6位　10000m　安藤　涼太郎
2026年度　秩父宮賜杯全日本大学駅伝対校選手権大会
　　東海地区選考会
　4位　4時間12分50秒08



陸上競技部

2025年度　秩父宮賜杯
　　西日本学生陸上競技対校選手権大会
　3位　男子ハンマー投　吉岡　暉人
　4位　男子砲丸投　兵藤　拓郎
　5位　男子100m　生田　幸長
　5位　男子800m　天池　功成
　6位　男子やり投　藤原　理希
　7位　男子棒高跳　小河　大介
2025年度　U20日本陸上競技選手権大会
　8位　男子ハンマー投　生森　直希
　8位　女子三段跳　淺井　琥桃
2025年度　東海学生陸上競技秋季選手権大会
　優勝　男子4×400mR　松下、月野、関口、村松
　優勝　男子三段跳　西ヶ谷　奏汰
　優勝　男子砲丸投　兵藤　拓郎
　優勝　女子三段跳　淺井　琥桃
　優勝　女子砲丸投　小原　恵
　準優勝　男子200m　前畑　桜大
　準優勝　男子砲丸投　オソリオ ユウキ バンゴイ
　3位　男子800m　村川　吏希
　3位　男子走高跳　渡邉　真尋
　3位　男子砲丸投　尾﨑　涼
2026年度　東海学生陸上競技春季大会
　優勝　男子走高跳　伊藤　望亜
　優勝　女子走高跳　日比野　真依
　優勝　女子走幅跳　酒井　菜胡
　優勝　男子砲丸投　尾﨑　涼
　優勝　女子砲丸投　小原　恵
　準優勝　男子4×100mR　砂田、森、前畑、落合
　準優勝　男子1500m　久保　拓未
　準優勝　男子ハンマー投　岡村　聡真
　3位　男子200m　関口　楽
　3位　男子走幅跳　岡西　璃輝
　3位　女子走幅跳　杉浦　愛菜
　3位　女子三段跳　杉浦　愛菜
2026年度　東海学生陸上競技対校選手権大会
　優勝　男子100m　生田　幸長
　優勝　男子400mH　村松　拓武
　優勝　男子走高跳　伊藤　望亜
　優勝　男子砲丸投　兵藤　拓郎
　準優勝　男子800m　天池　功成
　準優勝　男子走幅跳　生田　幸長
　準優勝　男子ハンマー投　岡村　聡真
　準優勝　男子4×100mR　砂田、森、落合、生田
　準優勝　女子走高跳　日比野　真依
　準優勝　女子砲丸投　小原　恵
　3位　男子三段跳　角田　知優
　3位　男子砲丸投　尾﨑　涼
　3位　男子やり投　小林　大真
　3位　女子三段跳　淺井　琥桃
　3位　女子砲丸投　桑原　祐芽
　2位　男子総合の部
　2位　女子総合の部
2026年度　秩父宮賜杯
　　西日本学生陸上競技対校選手権大会
　優勝　男子走高跳　伊藤　望亜
　準優勝　男子800m　天池　功成
　6位　男子砲丸投　兵藤　拓郎
　7位　男子やり投　小林　大真
　7位　女子三段跳　淺井　琥桃





女子ソフトボール部

2025年度　岐阜県A級女子リーグ秋季大会
　優勝
2025年度　東海地域大学女子ソフトボール
　　秋季リーグ戦2部
　準優勝
　ベストプレイヤー賞　玉田　梨乃
2026年度　東海地域大学女子ソフトボール
　　春季リーグ戦2部
　優勝
　優秀選手賞　　鈴木　花怜
　優秀防御率　　鈴木　花怜
　首位打者賞　　岩田　奈津希
　ベストプレイヤー賞　深田　葉月
2026年度　西日本大学女子ソフトボール選手権大会
　第4位入賞



男子バレーボール部

2025年度　東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会
　準優勝
2025年度　秩父宮賜杯
　　全日本バレーボール大学男子選手権大会
　ベスト16
2026年度　東海大学男女バレーボールリーグ戦春季大会
　スパイク賞　　伊達　清穏
　ベストスコアラー賞　　櫻井　信人
　最優秀新人賞　　バト　エルデネ
2026年度　西日本バレーボール大学男子選手権大会
　ベスト16



女子バレーボール部

2025年度　東海大学男女バレーボールリーグ戦
　　秋季大会
　3位
　ベストスコアラー賞　　鈴木　花奈
　ベストサポート賞　　岐阜協立大学
2025年度　秩父宮妃賜杯
　　全日本バレーボール大学女子選手権大会
　初戦敗退
2026年度　東海大学男女バレーボールリーグ戦春季大会
　3位
　リベロ賞　　横山　りりか
　サーブレシーブ賞　　横山　りりか
2026年度　西日本バレーボール大学女子選手権大会
　決勝トーナメント初戦敗退



私たちの大学生活

経済学部経済学科4年

竹中 寅泰 さん



私は、第一志望の大学への進学がかなわず、岐阜協立大学へ入学しました。入学当初は、大学生活の中で何を目標にして過ごせばよいのか分からず、思い悩むこともありました。しかし、せっかくの大学生活を何もしないまま過ごすのはもったいないと考え、学園祭実行委員会に参加しました。

委員会では、多くの仲間や先輩に恵まれ、これまで経験したことのなかった司会や、委員長という立場を経験しました。もともと私は人前に立つことが苦手で、司会を頼まれた際には一度断りました。しかし、「このような機会はなかなかない」と考え、思い切って挑戦しました。最初は緊張しましたが、経験を重ねる中で苦手意識を克服し、挑戦することの楽しさを知ることができました。

3年生では委員長を務めました。初めはメンバーをまとめ、組織を運営することが上手くできず、迷惑をかけることもありました。自分には務まらないと思うこともありましたが、「任されたからには最後までやり遂げよう」と考え、メンバーに支えてもらいながら務めを果たすことができました。この経験を通して、責任感だけでなく、周囲と協力して一つの目標に向かって取り組むことの大切さを学びました。

就職活動では、こうした経験を評価していただき、大手運送会社から総合職として内々定をいただくことができました。岐阜協立大学に入学し、学園祭実行委員会で多くの経験を積めたことは、私にとって人生を大きく変えたターニングポイントです。支えてくださった家族や先生方、仲間や先輩への感謝を忘れず、大学生活で得た経験をこれからの社会人生活に生かしていきたいと思います。



看護学部看護学科3年

森嶋 日真里 さん



小学4年から高校3年までバレーボールに情熱を注ぐ日々を送り、当時は将来の進路について深く考えていませんでした。しかし、これまでの怪我や病気での通院経験の中で、患者一人ひとりに真摯に向き合う看護師の姿に感銘を受け、看護の道を志すようになりました。また、大好きなバレーボールにも関わり続けたいという思いから女子バレーボール部マネージャーとしても活動を行うため、岐阜協立大学看護学部看護学科へ進学しました。

入学当初は専門的な看護の勉強が予想以上に難しく、課題やテストに追われる日々の中で何度も折れそうになりました。しかし、私は体験を通して学ぶスタイルが自分に合っていると気づき、特に実技演習に力を入れました。繰り返し練習するうちに理解が深まり、自発的に復習を行うことで少しずつ知識や技術を自分のものにできるようになりました。

学年が上がるにつれて始まった臨地実習では、普段の授業とは異なる緊張感に包まれ不安もありましたが、先生方からの手厚いご指導のおかげで乗り越えることができています。努力を継続できたのはもちろんですが、温かく指導してくださる先生方や、切磋琢磨し合える仲間の存在があったからこそだと実感しています。

後期からは領域別実習がスタートします。これまでに得た学びを最大限に活かし、積極的に指導を受けながら実りある実習にしたいです。そして実習を乗り越えた先にある4年生での看護師国家試験に必ず合格し、憧れの看護師になれるよう全力で励んでいきます。



親和会よりマイボトルや教育に必要な新聞を寄贈頂きました

入学祝マイボトル　学内に設置されている炭酸水サーバーを利用できるよう、入学祝として入学生全員にマイボトルを配布

中高生新聞　最新ニュースはもちろん、学校生活にまつわる話題や旬のエンタメ情報等 10 代にとって必要な情報を掲載

福祉新聞　社会福祉を中心とした最新の行政・民間団体・施設などの施策や動向などを掲載

日本教育新聞　学校教育を中心とした家庭や地域での子どもの育成などであり、広義的に教育へ焦点を当てた情報を掲載





保護者ポータルをご活用ください　―ご子息･ご息女の学びの状況が確認できます―

「保護者ポータル」とは現在本学で運用しております「学生ポータル」の保護者版であり、大学から保護者の皆様へのお知らせ、ご子息、ご息女の成績･出席等が確認できるシステムとなります。

保護者ポータルで利用できる主なメニュー

- 大学事務局からのお知らせ確認
- 履修登録状況(My時間割)確認
- 出席状況確認
- 成績状況確認

前期に送付した「操作説明書」および「登録キー」を参考に、ユーザー登録（初期登録）いただきますようお願いいたします。
※ユーザー登録できる人数（アカウント数）制限はありません。
「保護者ポータル」導入に伴い、成績表の郵送は行っておりません。また、事務局からのお知らせについても保護者ポータルにて配信させていただきますので、必ずご登録いただきますようお願いいたします。

お問合せ先　岐阜協立大学　教務課
TEL：0584-77-3516
FAX：0584-77-3517
メール：kyoumu@gku.ac.jp

岐阜協立大学、大垣女子短期大学「奨学金制度」

●岐阜協立大学奨学金制度（20万円）

岐阜協立大学が実施する入試(大学院除く)において、本学または大垣女子短期大学の在学生、卒業生の2親等以内の親族が本学に入学する場合は、奨学金20万円を給付します。ただし、学費減免や特待生で入学される場合は併用ができません。

詳細の照会、出願書類の請求は、岐阜協立大学入試広報課までご連絡ください。TEL 0584-77-3510

●大垣女子短期大学奨学金制度（5万円）

2017年4月に行った法人合併を契機に、同一法人の設置校となった大垣女子短期大学において、岐阜協立大学(旧岐阜経済大学)卒業生のご息女または姉妹等が大垣女子短期大学に入学した場合に奨学金5万円を支給します。

詳細の照会、出願書類の請求は、大垣女子短期大学の事務課までご連絡ください。TEL 0584-81-6811

詳細は、左記の二次元コード又は本学HP(https://www.gku.ac.jp/campuslife/index.html) よりご確認をお願いします。

祝日授業日・曜日変則授業日
(経済学部・経営学部・看護学部1. 2年生向け)
11月　3日（火）：授業日
11月23日（月）：授業日
1月　7日（木）：月曜授業日

2026年度 後期 主な行事予定

月	日	曜	摘要
3	18	木	卒業式
1	25～19	月　火	後期定期試験
1	4	月	冬期休暇終了
12	26	土	冬期休暇開始
12	2	水	業界発見ゼミナール（2・3年生対象）（企業説明や採用担当者との交流）
11	8	日	学園祭
11	7	土	
11	4	水	ジョブ・トラベル（1・2年生対象）（企業担当者との車座形式の直接対話）
11	3	火	看護学部卒業研究報告会

岐阜協立大学親和会事務局（総務企画課）
〒503-8550　岐阜県大垣市北方町 5-50
TEL：0584-77-3505　FAX：0584-77-3506
e-mail：shinwa@gku.ac.jp

大学公式
インスタグラム